

第2回 神奈川県移動性（モビリティ）向上委員会

議事概要

日時：平成18年1月12日（木）10：00～12：00

場所：ホテルコスモ横浜 3階「平安の間」

【議事概要】

①移動性障害エリア・箇所について

- ・「要対策箇所」は対策について分かりやすいが、「要対策エリア」は今後の対策をどう考えていくのか。
⇒ネットワーク整備による交通の転換など幅広い視点で考えていくことになる。
- ・「エリア」として位置づけると「エリア」の概念が明確でないので、「路線」として位置づけた方がよい。
⇒対象路線に接続する周辺道路も考慮が必要なので「エリア」としてとらえている。
- ・対策は、大都市を通過する道路を有料とし、バイパスを無料にするなど、発想の転換が必要であり、今後GPSやITなどを活用し渋滞対策に取り組むべきである。
⇒ハード対策だけでなく、ロードプライシングなどのTDMといったソフト対策についても対策メニューのひとつとして検討する必要がある。
- ・川崎市内は、多摩川を渡る橋が少なくそのため渋滞を引き起こしている。
橋の整備は、渋滞対策に大きく寄与する。
⇒河川部は交通が集中するので、それらを考慮した上で、箇所を選定している。
- ・エリア、箇所はおおむね網羅されていると思うが、優先順位を含めた対策のやり方が課題。
⇒今回提示したエリア・箇所について道路利用者の実感とあっているのかアンケートにより確認していきたい。また、そのアンケートの中で対策の必要性についてもあわせて確認する予定である。対策については今回の委員会では取り扱わないが、道路事業者としてはアンケート結果を踏まえ、厳しい財政状況などを考慮に入れつつ、効率的・重点的に対策を進める必要があると考えている。
- ・抽出された路線は直轄国道が多く、市民から誤解を招く可能性がある。
⇒アンケートを実施し、道路利用者の実感を確認する予定であり、追加等があれば当然検討していくことになる。

② 道路利用者からの意見把握方法について

- ・ アンケートは簡素化しないと答えをいただけない。
⇒ 一般の方からお答えが頂けるように 1 枚程度のもの興味をもってもらい、興味のあるエリアだけ部分的に回答できるようにするなど工夫をする。

- ・ トラック業界、タクシー業界、バス業界などのプロドライバーの方々にも協力を頂いたほうがよい。
⇒ 協力を依頼していく。

- ・ アンケートは今回抽出されたエリア、箇所について聞いているが、これ以外の箇所についても聞いた方がよい
⇒ 意見を頂けるように工夫する。

③ 今後のスケジュールについて

- ・ 次回は 3 月を予定。アンケート結果の報告、選定箇所の確定について議論を頂く予定。